

ひまわりの花

7月3日から今日まで十日余り、九州付近では梅雨末期の大雨が降っています。お隣の熊本県人吉市や球磨村などでは線状降水帯による大雨で川が氾濫し、多くの尊い人命が奪われました。福岡県でも筑後地区や筑豊地区が大雨で、川が増水したり道路や家々が冠水したりするなど甚大な被害を被っています。

本校も145名の生徒のうち、大牟田や久留米、柳川など筑後地区に自宅がある生徒が47名、先生方の中にも筑後地区から通勤している方がたくさんいらっしゃいます。実際に大雨のあの日、お二人の先生方が自宅に帰れずに学校に泊まられました。

ニュースを見ていると自然の猛威の中では人間の普段の営みや小さな幸せも吹き飛んでしまいます。

今回の「令和2年7月豪雨」で亡くなられた方、被害にあわれた方に心より哀悼の意を表しますとともにお見舞い申し上げます。

週が明けて、学校に来ると実習棟の窯業室前の花壇にひまわりを育てているのですが、今日一輪だけ黄色の花を咲かせていました。

ひまわりというと大輪の花のイメージですが、最初に咲いたこの花は小さくて、とても可憐です。

まだ、梅雨も明けず、どんよりとした曇り空の下、一生懸命に咲いてくれています。

そして、これから周りのひまわりたちも咲き誇り、見る者を楽しませてくれることでしょう。

今年は、1学期が8月6日（木）までです。

そして、2学期は、8月24日（月）から始まりま
す。例年よりとても短い夏休みですが、
生徒のみなさん！ひまわりのように頑張りましょう。



校長 牛島 大典